
オカマの王子様

岡崎 朱羽

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

オカマの王子様

【Nコード】

N5644G

【作者名】

岡崎 朱羽

【あらすじ】

私たちにはそれぞれ夢がありますよね。これは、どこか遠い世界のお話です。瀬能夏紀が送る2作品目の童話。感想をお待ちしております。

遠い遠い世界のお話。ここに一人の王子様がいました。名前はルル。王子様である彼は容姿端麗でスポーツ万能加えて勉強もできる、いふなれば天才でした。しかし、彼はオカマだったのです。素直で正義感が強く曲がったことが大嫌いなとてもいい性格で皆からも慕われるほどのカリスマ、だけどオカマでした。

王子様は独りっ子でした。このままでは子供ができず、国が崩壊してしまうと判断した王様と妃様はルルが男らしくなるように武術や武道を習わせ、果ては長かったルルの髪をショートヘアに切って男らしくさせました。

しかし、その反動でルルはますますオカマになっていきました。最近ではなんと恋愛対象すら男に変わってしまったのです。

2

さすがにやり過ぎだと思つたルルが黙つていられる筈がなく努力しました。今以上に高い声が出るようにボイストレーニングや身体のお手入れ。そして、隣国の王子様のシュバレーに恋するようになりました。

いつしか王子様はお姫様として扱われるようになりました。努力の結果、どこから見ても女の子にしか見えなくなりました。

そんなある日、ルルが目覚めると身体に異変を感じた。しかし苦

笑いしていた顔がだんだん笑顔へと変わっていきました。何故喜んでいいのかと、なんと夢が叶いルルは女の子になってしまったのです。

人は努力すると必ず報われる。しかし、努力していても信じ続けなければならぬのです。そう、ルルはいつか女の子になれると信じていたのです。私たちも叶うと信じていれば願いはきっと叶うでしょうね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5644g/>

オカマの王子様

2010年10月9日14時29分発行